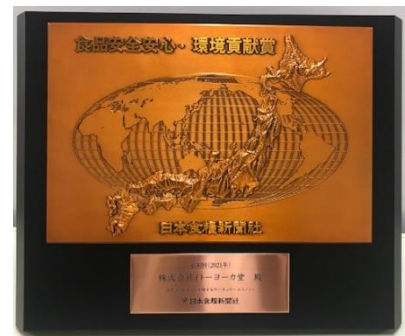


2021年11月18日
株式会社イトーヨーカ堂

イトーヨーカ堂 第30回 食品安全安心・環境貢献賞受賞

イトーヨーカ堂は、日本食糧新聞社が主催する「第30回 食品安全安心・環境貢献賞」を受賞しました。
これは、安全、安心、環境保全に対応した食品産業に属する企業・団体を対象に先駆的・先端的な活動・成果を顕彰するものです。イトーヨーカ堂は、お客様やお取引先様などさまざまなステークホルダーと実現するサーキュラーエコノミーの活動を高く評価され受賞しました。

[＜詳細はこちら＞](#)



表彰状と記念の盾を授与

◆代表謝辞 イトーヨーカ堂 三枝社長 “誠実さ”で社会貢献

今回、受賞のサーキュラーエコノミーは社会やお客さまにお役に立てることは何かと考え、構築してきたことから生まれた取り組みです。初めは、1991年に店頭で食品トレーなどの資源回収でした。それ以降、サーキュラーエコノミーを進化させ、2008年には食品残さを回収してセブンファームで活用する取り組み、12年からは店頭でPETボトル回収機を設置し、そのPETボトルを再利用して機能性肌着など新たな商品として生まれ変わらせています。セブン&アイグループでは「環境宣言2050」を掲げ、地域のお客さま、取引先さま、行政の皆さまと持続可能な社会に貢献できと思っています。

「日本食糧新聞」2021年11月12日より抜粋